

# 新入荷商品のご紹介



白地に藍のモノトーン系の更紗帯。涼しげなたずまいで、すっきりとした都会的な着姿を演出してくれそう。素材感のある無地系の着物でおしゃれな夏を楽しんでください。

紫織庵 夏・単衣用 更紗名古屋帯

103680円



長谷川大裕 帯留

32400円

銅板を使って作品を作っている長谷川大裕さんの帯留め。無機質な銅を使ってやわらかなりんごを表現しているおもしろさがこの帯留めの魅力です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

# きもの新聞 2016年5月号

## ごあいさつ



すがすがしい季節がやってきました。寒い季節は何かと運動不足になりがちでしたが、最近野山を散歩していると、草花が咲き誇り、夏の訪れを感じます。5月に入りますとかわちやの店内は浴衣や夏物が並び、いよいよ夏仕度といった感じ。今年の夏はすっきりとカッコいい着物姿でどこかにお出かけする計画をたててはいかがでしょうか。

## 特集 山形の織物 置賜紬（おいたまつむぎ）

今回かわちやオリジナルのお茶染めをつくって頂いた白鷹お召（別紙でご案内）は山形県の置賜地方で織られ、置賜紬と呼ばれています。

置賜紬とは、米沢、長井、白鷹に伝わる紬の総称で、大島紬や結城紬などの産地とは違い、ひとつの織物だけではなく、さまざまな織物があるのが特徴です。

代表的なものを上げますと、



- 紅花紬** 紅花らとれる染料で染めた先染めの真綿系や座繰り糸を用いて織る先染め織物
- 長井紬** 「緯総（よこそう）紺」と「経緯併用（たてよこへいよう）紺」を使った琉球紺に似た柄が特徴
- 白鷹お召** シボのあるさらりとした風合い。板締めがすりが代表的。
- ぜんまい紬** 防虫防カビ効果があり、温かみのある風合いが特徴
- 科布（鶴岡）** シナノキ皮を裂いた糸で織った素朴な布

手織りで数少なく製造しているものがほとんどのため、現在では、あまり市場に出回らないものも多いようです。ますます貴重な存在となっていきます。

5月14日～16日の白鷹の織物と型染展では貴重な織物を数多く展示いたします。

色使いが絶妙な撫松庵の半幅帯。個性的なコーディネートに華を添えてくれます。裏も表も使えて、コストパフォーマンスも抜群です。



撫松庵 半幅帯

14040円



撫松庵 セオα ゆかた

31320円

さらりとした肌触りと速乾性のあるセオαという素材を使っているので、一度着ると手放せない使い勝手のよさが魅力。夏の着物としても使えるおしゃれな撫松庵の浴衣です。

twitter、facebook、  
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや  
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！  
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。  
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。  
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521  
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62  
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>  
メール [info@gofuku-kawachiya.co.jp](mailto:info@gofuku-kawachiya.co.jp)  
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539